

龍谷大学教職員の皆さん向けに、ボランティア・NPO活動センターの活動をご紹介します情報紙です。教職員の皆さんにボランティア・NPO活動センターの活動を知っていただきたい！ ボランティア活動に参加していただきたい！ そんな思いを込めて作成しています。

### ご挨拶 「正課では得られない学びを成長の糧に」

大学生にとっては、講義などの正課をとおした学びだけでなく、正課外での活動をとおした学びも重要な成長の機会であると思います。正課外での活動の中にはボランティア活動やNPOにかかわる活動があります。

大学の外に出て実社会においてボランティア活動等を行うことで、どのように活動すればいいのかについて学ぶこと(活動方法の理解)ができるだけでなく、社会の中にある問題や、その問題の発生あるいは解決に関わる仕組みについて学ぶこと(社会の理解)もできるでしょう。また、活動の中でかかわるさまざまな人についての理解(他者の理解)や自己についての理解(自己の理解)も深めることができるでしょう。



ボランティア活動等をとおして、正課での学修成果を実社会で応用したり深めたりできるかもしれません。また、社会性、自主性といった今後社会人として生活していく上での重要な基盤を身につける機会にもなると思います。

ボランティア活動やNPOにかかわる活動が持つこのような学習効果は世界的に注目され、ボランティア学習、サービス・ラーニング、市民教育(citizenship education)などの名称でさまざまな国の教育現場において活用されています。サービス・ラーニングは社会に対するサービス(社会貢献活動)をとおして活動者自身がさまざまなことを体験的に学ぶ、市民教育は社会貢献活動などをとおして市民社会の担い手を育てるといったような意味です。

サービス・ラーニングをとおして本学の教育研究の新たな発展に貢献することを当センターの目的の一つとして掲げています。ボランティア活動やNPOにかかわる活動をとおして正課では得られないさまざまな学びを体験していただきたいと思っています。その支援を行うことが、大学に設置されているボランティア・NPO活動センターの重要な役割だと考えています。

ボランティア・NPO活動センター長  
阪口春彦

# 春季海外・国内体験学習プログラム報告 (2017年2月～3月実施)



福島県: 仮設住宅にて避難者の方とお話



福井県おおい町: 町職員とのワークショップ



インド共和国: 市場の見学



台湾: 海岸のゴミ拾いボランティアに参加



タイ王国: 3.11にさおり織りの作品を飾る

センターでは、国内外でのボランティア活動等に関心のある本学学生に向けて、貧困・福祉・環境問題など様々な課題を抱える国・地域を訪れ、その現状に触れながら現地のNPO・NGOなどとの交流を通じ、学生が異文化間における相互理解や共生を学ぶことを目的に「体験学習プログラム」を実施しています。

今回は、下表のとおり、国内体験学習プログラムを2企画、海外体験学習プログラム3企画を実施しました。本プログラムは2017年度も継続して実施致します。詳しくはセンターまでお問い合わせください。

	テーマ	訪問地	期間	人数
国内	福島スタディツアー ～福島「今」を見、福島を生きる人々の「言葉」を聴き、そして「自分」を見つめる～ 引率: 社会学部 筒井 のり子教授	福島県	2017年2月24日(金)～ 28日(火) 5日間	15名
	ふくいエコ・グリーンツーリズム体験 ～限界集落・獣害・古民家利活用を現地で学ぶ～ 現地コーディネーター: NPO法人森林楽校森んこ	福井県 おおい町	2017年2月25日(土)～ 28日(火) 4日間	14名
海外	「台湾の自然、歴史と市民活動 ～学生、市民との交流から考える～」 引率: 政策学部 北川 秀樹教授	台湾	2017年2月24日(金)～ 3月1日(水) 6日間	7名
	タイ インド洋大津波被災地で東日本大震災6年目を迎える 引率: ツナミクラフト(NGO)	タイ王国	2017年3月7日(火)～ 15日(水) 9日間	4名
	農村開発の取り組み&子どもたちとふれあう旅 引率: アーシャ=アジアの農民と歩む会	インド共和国	2017年3月3日(金)～ 13日(月)11日間	4名

## ■ 春季体験学習プログラム報告会のご案内 ■

各プログラムに参加した学生が学んだことや感じたことを発表する機会として、5プログラム合同の報告会を行います。教職員の皆さんも、ぜひ報告会にご来場ください。また、関心のある学生にも、ご案内のご協力をお願い致します。

**2017年4月24日(月) 17:30～20:10 深草 和顔館 アクティビティホール**

## 学生スタッフの活動報告

ボランティア・NPO 活動センターでは、学生スタッフが教職員とともにボランティアコーディネートやボランティアの啓発・促進のための企画・実施などの活動をしています。現在、深草・瀬田キャンパス合わせて、約 100 名の学生スタッフが活躍しています。

### Enjoy☆スポーツボランティア！を実施 (瀬田 1/13~2/13)

感動！笑顔！勇気！スポーツボランティアの魅力を龍大生に感じてほしいと考え、学内での啓発活動とスポーツボランティアを体験する活動を実施しました。

啓発活動では、1月13日(金)~27日(土)にスポーツボランティアについての展示を瀬田キャンパス智光館コモンズギャラリーにて行うとともに、春期休暇中にSNSで情報発信を行いました。

また、2月9日(木)に日本障害者武道普及会、2月13日(月)にスポーツクラブ瀬田の活動でボランティア体験を実施し、合わせて15名の龍大生が参加しました。



### 学生ボランティアフォーラム (3/4)

全国学生ボランティア交流見本市「アクションマーケット」に出展

国立オリンピック記念青少年総合センター(東京)で行われた、第5回学生ボランティアと支援者が集う全国研究交流集会(学生ボランティアフォーラム)に参加し、全国学生ボランティア交流見本市「アクションマーケット」に出展しました。約50名に当センターのブースに来ていただき、センターの活動や学生スタッフの活動など、情報交換することができました。



### 瀬田コミュニティ企画 「広げよう！瀬田コミュニティの輪」

「防災・減災 そなえパークの日 2017」に参画

(瀬田 3/12)

龍大生と地域住民が相互に「地域住民同士のつながりの大切さ」を意識してもらえるように、滋賀県営都市公園びわこ文化公園で行われた「防災・減災 そなえパークの日 2017」のイベントに参画。当日は29名がボランティア参加し、「防災バッグをつくろう」など3つのブースを企画・運営しました。



### 春合宿 実施 (深草 3/13~14・瀬田 3/14~15)

学生スタッフが、2016年度の活動をふりかえり、新年度の活動を考えるため、深草はともいき荘、瀬田はもくもくの里(高島市)にて実施しました。新年度の目標も考え、新スタッフを迎える体制もバッチリ。2017年度も学生スタッフの活動にご期待ください。



# ～ご希望の時間でセンターの活動を紹介します～ センターの見学もぜひどうぞ

東日本大震災をきっかけにボランティアに関心を持つ学生が急増しました。しかし、残念ながらボランティアについて十分に準備をせずに活動する学生や、十分に理解しているとは言えない学生もいます。

学生時代のボランティア活動は、現場に足を運んで手に触れ、目で見て、耳を傾けるといった体験型の教育として、学生の成長を促してくれます。ぜひ、学生にボランティアについて正しく理解し、事故のないように活動してもらい、もっとボランティア・NPO活動センターを活用してもらいたいと考えています。

そこで、講義やゼミ(演習)で、ボランティア活動とボランティア・NPO活動センターの活動をボランティアコーディネーター(職員)が紹介させていただきます。

本学のボランティア・NPO活動センターが紹介するボランティア活動は、正課外活動であり、単位等として授業との直接的な関係はありません。しかし、ボランティア活動を行う中で学生が自ら問題意識を持ち、主体的に取り組んだときに生ずる感動、驚き、挫折、葛藤、後悔などのリアリティある体験が、学生の成長を促し、日常の学習にも大きな影響を与えると確信しています。

ボランティア活動のきっかけ作りとして、講義やゼミ(演習)でボランティアについての説明と、当センターの活動紹介を行います。担当の先生で当センターの紹介をご希望の方は、当センターまでお申し込みください。

## 【事業の概要】

1. 内容 (1) ボランティア・NPO活動センターの活動  
(2) ボランティアとは  
(3) ボランティア活動を経験するまで
2. 時間 30～90分(ご希望に合わせて実施できます)  
(一例) 30分: センター紹介、「ボランティアとは」(講義)  
60分: 上記に質疑応答が入る  
90分: 活動紹介、センター案内 (実際にセンターへ案内します)
3. 時期 通年(長期休暇中を除く)  
※詳細についてはメール等で調整させていただきます  
※お申し込みは下記(センター事務局)まで、電話・メールにてお願いします



学生スタッフがセンターの活動を紹介します



みなさんからの質問にもお答えします



各自で興味のあるチラシを探してもらうことも

## Volunteer NPO Center News Letter

ボランティア・NPO活動センター通信 No.29

Volunteer NPO Center News Letter は  
年4回発行。次回は7月頃発行します。  
バックナンバーは <http://www.ryukoku.ac.jp/npo/>  
をご覧ください。

発行責任者: 龍谷大学ボランティア・NPO活動センター センター長 阪口春彦  
ホームページ: <http://www.ryukoku.ac.jp/npo/>、E-mail: [ryuvnc@ad.ryukoku.ac.jp](mailto:ryuvnc@ad.ryukoku.ac.jp)  
SNS: Facebook: 龍谷大学ボランティア・npo 活動センター、Twitter: @ryuvnc  
深草キャンパス: 〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町 67  
内線 1490、Tel:075-45-2047、Fax:075-645-20646  
瀬田キャンパス: 〒520-2194 大津市瀬田大江町横谷 1-5  
内線 7252、Tel:077-544-7252、Fax:077-544-7261



龍谷大学  
RYUKOKU UNIVERSITY